

【参考資料】

雑固体廃棄物減容処理建屋（高温焼却炉設備）付近における土壌試料の分析結果について

平成23年6月16日
東京電力株式会社

■概要

雑固体廃棄物減容処理建屋（高温焼却炉設備）の外へ、移送した滞留水が漏えいしていないかを確認するために行った土壌試料の核種分析結果を下記の表に示す。

従来より行っている建屋近傍サブドレン水の核種分析結果※と比較しても有意な差は見受けられないことから、本結果より、建屋外への滞留水の漏えいによる影響は考えにくいものと判断した。

※サブドレン水核種分析結果（雑固体廃棄物減容処理建屋南側）

6/12 I-131 : ND、Cs-134 : $4.3 \times 10^1 \text{Bq/L}$ 、Cs-137 : $5.8 \times 10^1 \text{Bq/L}$

6/13 I-131 : $1.1 \times 10^1 \text{Bq/L}$ 、Cs-134 : $1.3 \times 10^2 \text{Bq/L}$ 、Cs-137 : $1.5 \times 10^2 \text{Bq/L}$

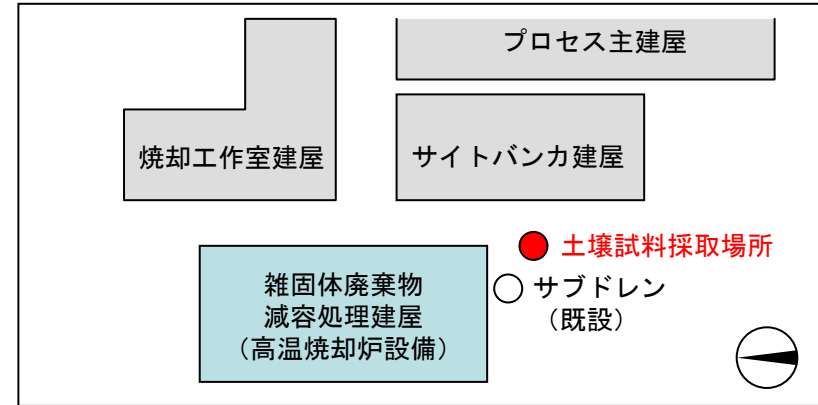


図1：雑固体廃棄物減容処理建屋（高温焼却炉設備）付近の土壌試料採取場所

採取場所	雑固体廃棄物減容処理建屋 南東側							
	6.00m~6.25m	7.00m~7.25m	8.00m~8.25m	9.00m~9.25m	10.00m~10.25m	11.00m~11.25m	12.00m~12.25m	13.00m~13.25m
試料採取日時刻	平成23年6月12日 11時37分	平成23年6月12日 12時21分	平成23年6月12日 12時45分	平成23年6月12日 13時25分	平成23年6月12日 13時45分	平成23年6月13日 11時00分	平成23年6月13日 11時20分	平成23年6月13日 11時50分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.5E+02	1.6E+02	7.0E+01	2.3E+02	1.2E+02	7.3E+01	6.9E+01	5.6E+01
Cs-137 (約30年)	1.5E+02	1.6E+02	6.9E+01	2.4E+02	1.4E+02	7.6E+01	6.9E+01	5.6E+01

※ O.OE-Oとは、O.O × 10^{-O}と同じ意味である。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

代表3核種の検出限界値は次のとおり。I-131が約1E+1Bq/kg。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

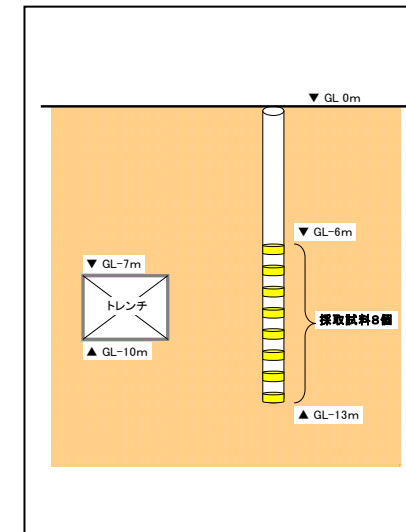


図2：土壌試料の採取位置